



横浜市立元街小学校

令和8年度 学校だより 7月号

令和8年7月1日



Tel 681-7810 Fax 662-5842

自然と向き合う

校長 工藤 雅彦

本校の「光の庭」には、1年生が育てている花の鉢と2年生が育てている夏野菜の鉢が並んでいます。天気の良い日にはよく子どもたちが観察や世話に足を運んでいます。私が廊下からのぞくと、2年生が「校長先生。私のミニトマト見てえ！」、「ぼくのは何だと思う？なすだよ！」、「まだ小さいから食べられないよ！」など、見て見てアピールが始まります。皆、自分の野菜を大切にしているのがよく分かります。1年生は育てたい花の種を育てているようです。選んだ種によって成長は様々ですが、芽が出たときは大喜びしていました。せっせと水やりをし、どんな花を咲かせるか皆楽しみにしているようです。今年の3年生はカイコを育てています。朝、外にいと校庭にある桑の木から餌にする葉を取っている子どもや、週末には家に持ち帰り、月曜の朝に大事そうに昆虫ケースを抱えてくる子どもをよく見かけます。「校長先生。これ桑の葉だね！？」と確認する子もいて、本校に数か所ある桑の木の場所を探し当てているようです。どれも学習活動として行っていることですが、自分で育てている植物や生き物と継続的にかかわる体験は、様々な発見や学び、心の成長へ繋がっているようです。なにより皆、生き生きと興味をもって楽しんで取り組んでいる様子は見ていて気持ちがいいです。今年は恒例のプール清掃前のヤゴ取りはプール塗装工事で実施できませんでしたが、プールは見違えるほどとてもきれいになりました。しかし6月9日のプール開き以降、予定されている水泳が気象条件により思うように進んでいません。このところ天気に悩まされている感じです。

学校の特徴の一つとして、水泳学習・校外学習・運動会・宿泊体験学習・集会、日々の休み時間の外遊びなど、天気や気象コンディションに左右されるものや大きく予定を変えるものが多く、学校運営にも大きく関係してきます。最近では、地震・大雨・台風・それに伴う土砂災害や河川氾濫や高潮、そして熱中症とマスコミでも気象や自然災害の情報がよく取り上げられるようになりました。また、天気ではありませんが熊・(本校はカラス！)・様々な感染症の流行など、自然環境への対応・対策の想定がより広がってきています。時には難しい判断や辛い判断もあります。しかし、子どもたちの安全は最大限に対策していくとともに、天候に嘆くばかりでなく、これからの気候変動や自然環境の変化に伴い様々な天候や自然環境とうまく対応し向き合っていくことも大切です。さらに気象情報を待っているのではなく、気象予報を見て情報を集め早めに準備することや、指示を待つのではなく自ら判断し行動できる力も必要です。気象庁は5月29日より新しい防災気象情報の運用を開始しました。(「すぐー」にて保護者連絡済み)そして6月26日、横浜市教育委員会では新たに下の表の通り「前日午後4時頃の一斉休校の判断」(太線枠内及び下線部)を付け加えました。本校の家庭保管用の紙面は現在これらを修正中ですので、後日改訂版を配付いたします。また、引き取り訓練ではお車を正門前の道路にとめる方がおりました。通常の登校でも何件か見受けられます。近隣の方にご迷惑をおかけすると同時に、特に実際の引き取りや災害時には交通の妨げとなり二次災害につながります。学校正門付近での児童の乗降はご遠慮ください。

7月18日(土)から8月26日(水)までの40日間、長い夏休みに入ります。学校を離れ子どもたちは各ご家庭や地域で多くの時間を過ごします。安全面や健康面について、大人の見守りや声掛けをどうぞよろしくお願いします。子どもたちには、健康安全や気象情報にも気を付け、有意義に楽しく過ごしてほしいです。また、学区のまちの多くの地域行事などにも積極的に参加できるとよいです。

	<現行>	<見直し後>
前日	レベル4危険警報の発表が予測される、または発表された場合に、教育委員会事務局から各校へ休校の連絡 ※「新たな防災気象情報における本市の運用について」(通知に関するQA)(令和8年5月28日メール通知)	レベル4大雨危険警報の発表が予測される、または発表された場合には、午後4時を目途に、教育委員会事務局が一斉休業を判断し、各学校へ休業の連絡 レベル4大雨危険警報の発表が予測されない場合でも、危険が見込まれる時は、午後4時を目途に、教育委員会事務局が一斉休業を判断し、各学校へ休業の連絡
当日	・午前6時時点でレベル4大雨危険警報が発表中であれば、休業(統一基準) ・レベル4危険警報(大雨や土砂災害など)が発表されていない場合でも、各学校や地域の状況に応じて、学校長が適切な措置を講じる。 ・登校後に「レベル4以上の警報(危険警報・特別警報)」が発表された場合、学校長は天候や登校状況等を踏まえ、「留め置き」や「引き取り」、「下校時間の変更」など適切に判断し、必要な措置を講じる。	

※対外的には「休校」を用いますが、本通知では「休業」という用語を使用します。